

こんてむつすむん地(重要文化財)

京都 原田アントニオ印刷所

慶長 15 年 (1610) 刊 1 冊

縦 27cm 横 19.5cm

御あるじのたまはく

われをしたふものは

やミをゆかず

たゞ命のひかりをもつべしと
きりしたん版「こんてむつ
すむん地」の本文冒頭である。

本書はキリストに倣^{なま}う道を説
く信心書で、その訳文はきり
したん文学中の傑作といわれ
る。やさしい言葉で深い意味

を良く伝え、また魂を目覚め
させる力に満ちている。読み
ゆくほど心にしみ入る言葉の
数々は、神を慕い求める人々
を励まし、勇気づけ、導く。

本書は慶長一五年（一六一
〇）、京都・原田アントニオ
印刷所刊の国字本で、慶長元

年（一五九六）刊のきりした

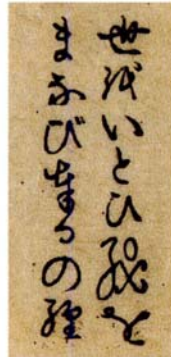
ん版・ローマ字本「コンテン
ツス・ムンヂ」を一般信者用
に読み易く改訳・省略したも
のである。他のきりしたん版

は九州で刊行され金属活字版
であるが、本書は京都で出版
された木活字版で、原田印刷
所で刊行された本は、これ一
冊しか伝わっていない。

原書は十五世紀の成立で、
ラテン語で「イミタチオ・ク
リスティ」（キリストに倣い
て）、「コンテンツス・ムン
ヂ」（この世を厭^{いと}い捨てる）の
名で呼ばれる。多くの言語に
訳され、聖書について広く読
まれている。わが国では、一

五八〇年代に邦訳されたとの

記録があり、明治以降は多数
の邦訳本が出版されている。
今なおキリスト教徒の内面を
支える書である。



きりしたん版は一五九一年
から追放令までの二十数年間、
イエズス会によりわが国で出
版された書物であるが、禁教
と共に焼かれ、世界に現存す
るもの三十種余。当館はその
内七種を有し、国字本六種七
点は重要文化財に指定されて
いる。（天理図書館 多田裕子）

天理図書館のお知らせ Tel:0743-63-9200 <http://www.tcl.gr.jp/>
平日（午前9時～午後5時半） 土・日・祝（午前9時～午後4時半）
ただし1月1日～6日、26日、31日は休み
（本欄にて紹介した名品の閲覧については係へお尋ねください）